

3章 スポーツ推進の方向性

1. 目指す将来像

本市のスポーツ振興の戦略として20年以上を掲げ、市民への認知度も高い「スポーツアイランド」を活かし、本市の現状や課題、社会的ニーズ、特徴を踏まえて、宮古島のスポーツ振興として目指すべき将来像を「スポーツアイランド宮古島～スポーツがもたらす多様な価値の創出と活用～」とします。

スポーツアイランド宮古島

～スポーツがもたらす多様な価値の創出と活用～

スポーツは、地域の一体感や活力の醸成、心身の健康の保持増進などに重要な役割を果たすとされており、豊かな心を育むことができます。また、スポーツは、交流人口を拡大させ、地域活性化を図ることができます。

このようにスポーツには多様な価値があります。本計画では、さらに、本市の特徴を活かし、スポーツがもたらす価値を創り出し、活用することで、市民、スポーツ関係団体、行政などが連携・協働してスポーツを楽しめる「スポーツアイランド宮古島」を目指します。



2. スポーツ推進の基本方針

目指すべき将来像の「スポーツアイランド宮古島」の実現に向けて、5つの基本方針を設定します。さらに、本計画の期間中に、特に重点的に取り組むべき基本方針として「方針1 子どものスポーツ活動の推進」と「方針3 競技スポーツの充実」を定めます。

重点 方針1 子どものスポーツ活動の推進 ～やらび(子ども)のスポーツ環境づくり～

生涯を通じての豊かなスポーツライフのために、子どもの時期から十分な体力と運動能力を養うことが重要です。子どものスポーツ機会を向上させるために、子どもがスポーツに親しみ、スポーツを楽しむことができる環境を目指します。

方針2 生涯スポーツの推進 ～スポーツでニコニコがんずう(心身の健康)づくり～

ライフステージに応じて、いつでも、どこでも、だれでも個人の体力や年齢・目的に応じて安全に気軽にスポーツに親しみ、体力の向上と健康保持増進を図ることのできる環境を目指します。

重点 方針3 競技スポーツの充実 ～ずみ・やぐみ(最高・すごい)スポーツづくり～

宮古島市体育協会や連盟などスポーツ関連団体等と協力し、各競技の底辺拡大と競技力を向上させ、全国や県大会レベルで活躍できるアスリートを育成できる環境を目指します。

方針4 スポーツを活用した地域活性化 ～スポーツでかぎすま(きれいで住みよい島)づくり～

年間を通して温暖な気候や豊かな自然環境、充実したスポーツ施設など本市の特性を活かし、スポーツイベントの誘致やトップアスリートと市民の交流等のスポーツを活用した地域活性化ができる環境を目指します。

方針5 住民が参画・運営するスポーツ環境の整備 ～みゃーくびとら(宮古の人)のスポーツ環境づくり～

地域のニーズに合った地域スポーツ活動を促進し、市民が気軽にスポーツに親しむ機会を拡大するために、市民が参画・運営するスポーツ環境を目指します。